

発売から10周年を迎える睡眠改善薬『ドリエル』提供の無料アプリ

## 睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」

### 待望のAndroid版登場

～睡眠グラフをシェアする機能が新たに追加！～

2013年3月23日(土)「不眠の日」より配信開始

エスエス製薬株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石橋利哉)は、iPhone版提供開始1年間で47万ダウンロードを記録し、多くの受賞歴を誇る大人気アプリ **睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」**のAndroid版を2013年3月23日(土)不眠の日から配信を開始致しました。

※The Internationalist Digital Awardsのシルバー賞受賞、  
2012年AppStoreTM「健康フィットネス」部門1位獲得、無料アプリランキング「総合」7位

本アプリは、2013年に10周年を迎えるドリエルのブランドキャラクターである**レオニアルド・フミンチ**と共に、楽しく睡眠を管理できるアプリです。より良い眠りをとりたい方々の睡眠改善をサポートすることを目的として、杏林大学医学部精神神経科学教室教授の古賀良彦先生監修のもとに開発されました。今回新たに、記録した自身の睡眠グラフを、SNS(Facebook、Twitter)でシェアできる機能が追加されました。本機能は、iPhone版に関してもアップデートにより適用されます。

#### Android版がついに完成！

「ぐっすり～ニャ」画面イメージ



現在日本では、生活習慣の多様化により、5人に1人が睡眠トラブルを抱えていると言われています。昨年7月に厚生労働省より発表された、「健康日本21(第2次)」においても、国民の睡眠習慣について、“積極的に対策を講じるべき課題”として2013年4月1日より位置づけています。

(参考:厚生労働省「健康日本21(第2次)の推進に関する参考資料」)

このような睡眠への関心の高まりの中、より多くの方々に自身の睡眠について意識してもらえるように、また、Androidユーザーからの同アプリへの要望に応えるためにも、睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」のAndroid版の配信を開始致しました。

# 睡眠記録アプリ「ぐっすり〜ニャ」特徴 (各機能は全て Android/iPhone 共通)

## ① 自分の“睡眠状態”が把握できる、睡眠記録機能

- **<NEW>** 記録した自身の睡眠グラフを、SNS(Facebook、Twitter)でお友達にシェアできる機能が新たに追加

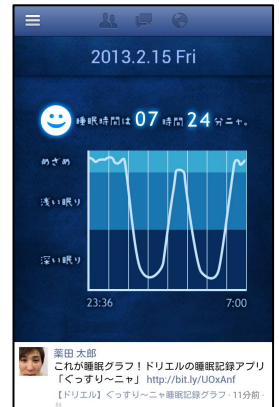
良い睡眠をシェアしてお友達の睡眠改善に役立てることや、逆に眠りが浅かったり寝つきが悪い睡眠グラフをシェアしてお友達から睡眠アドバイスをもらうこと等、睡眠グラフをシェアすることで自身の睡眠を見直すきっかけを提供します。



シェアボタンが新しく追加！



twitter 投稿例



Facebook 投稿例

- 寝返りなどの動きを内蔵された加速度センサーでキャッチ、睡眠の状態をグラフ化

就寝前にアプリを起動して枕元にセットすると、内蔵の加速度センサーが睡眠時の寝返りなどの動きをキャッチします。その動きを眠りの深さの目安として判断し、記録します。データは波形のグラフで表示されますので、自分の睡眠状態を視覚的に確認できます。起床時には、その“気分”も3段階で入力可能です。

- 睡眠改善に役立つ理想的な睡眠との比較

“解説”コンテンツには、睡眠サイクルの様々なパターンの睡眠モデルについて解説があります(杏林大学医学部神経科学教室教授 古賀良彦先生監修)。自分の睡眠状態と比較することで、睡眠改善のきっかけをご提供します。



睡眠グラフ:睡眠記録機能で眠りの深さをチェック

## ② レオニヤルド・フミンチを着せ替えてできる、お楽しみ機能

- 使い続けてかわいい快眠アイテムをゲット

睡眠記録を継続して行くと、ランダムなタイミングでレオニヤルド・フミンチのためのバーチャル快眠アイテムがゲットできます。回数を重ねていくとアイテムもグレードアップ！合計で約60種類のアイテムがコレクションできるため、楽しみながら睡眠管理ができます。

- 快眠アイテムで、フミンチをコーディネート

コレクションした快眠アイテムは、「着替える」ボタンでランダムにコーディネートすることができます。癒し系、オシャレ系など、気に入ったコーディネートが完成したら、Facebook や Twitter などで友達にシェアする事も可能です。

- レアアイテムゲットのチャンス！

Facebook と連動させておくと※、レアアイテムをゲットできます。自分が本アプリを使用して睡眠記録を行った日に Facebook 上の友達も同じく本アプリを使用して睡眠記録を行っていた場合が該当します。



快眠アイテムコーディネート！



※本アプリには Facebook のアカウント情報を利用する機能があり、本アプリの使用時に Facebook への接続設定について“許可する/許可しない”を選択することができます。この機能はいつでも停止することができます。詳しくはドリエルのブランドサイトまで。

## 睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」概要

名称	: 睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」
配信日	: iPhone 版: 2012 年 3 月 23 日、Android 版: 2013 年 3 月 23 日
料金	: 無料
動作環境	: iOS4.3 以上 (iPhone5 / iPhone4S / iPhone 4) Android OS 4.0 以上 (GALAXY S III(docomo) / Xperia GX(docomo) / AQUOS PHONE ZETA(docomo)) ※これ以外の Android 機種ではグラフがうまく生成されないことがあります。
監修	: 杏林大学医学部精神神経科学教室 古賀良彦教授

## 睡眠改善薬 ドリエルと振り返る“睡眠市場”10年間の歴史

### ドリエルの歴史

### 睡眠トピック

2003: エスエス製薬より「ドリエル」発売  
「睡眠改善薬」という新たな市場を創出



発売当初のパッケージ

2007: ラベンダーアロマ配合のソフトカプセル  
「ドリエル EX」を発売  
ラインナップ拡充で  
より選びやすく



2011: ねむれない出来事をニュース番組化する  
エンタメサイト「ねむれんニュース」オープン  
眠りの啓発を活発化

2012: 睡眠記録アプリ「ぐっすり～ニャ」配信開始  
睡眠を記録するという新たな習慣を提案

2013: 発売 10 周年



2003

2003: 厚生労働省により  
「健康づくりのための睡眠指針」が策定される

2004

2005

2005: 睡眠障害国際分類第2版にて  
85 の睡眠障害が取り上げられ  
睡眠疾患への注目度が増す

2006

2007

2008: 厚生労働省により  
「睡眠による休養が充分にとれていない人」  
男性 21.9%、女性 23.5%と発表

2008

2009

2010

2012: 厚生労働省による  
「健康日本 21(第2次)」にて  
睡眠を国民の課題と認定  
「睡眠による休養が充分にとれていない人」  
15%を 2022 年までの目標と設定

2011

2012

2013

2013: 厚生労働省により  
4 月より睡眠を国民の課題として  
積極的対策を講じる予定

『ドリエル』は睡眠への意識の高まりと共に、  
“睡眠改善薬のパイオニア”として睡眠市場を牽引して参りました。



## ドリエル製品概要



ドリエル

第②類医薬品



ドリエル EX

第②類医薬品

- ドリエルは、「寝つきが悪い」、「眠りが浅い」といった多くの現代人が抱える一時的な不眠症状を緩和します。
- 病院で処方される睡眠薬（ベンゾジアゼピン系など）とは異なり、OTC医薬品のかぜ薬や鼻炎薬などに含まれる抗ヒスタミン剤の一種、ジフェンドラミン塩酸塩を配合しており、その作用で一時的な不眠症状を緩和します。

【効能】 一時的な不眠による次の症状の緩和：寝つきが悪い、眠りが浅い  
【希望小売価格】ドリエル：6錠 1,050円 / 12錠 1,995円(税込)  
ドリエル EX：6カプセル 2,310円(税込)

この医薬品は、薬剤師、登録販売者に相談のうえ、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。

詳しくは下記サイトでご覧頂けます。

ドリエルブランドサイト URL (PC/スマートフォン) : <http://www.ssp.co.jp/drewell/>

## “レオニヤルド・フミンチ”のご紹介

“レオニヤルド・フミンチ”は、眠りに悩む現代人を猫の姿で表したドリエルのブランドキャラクター。「ねこ」の語源は「寝る子」。「寝てばかりいる猫が眠れなくて困っている」姿を通して、皆様が睡眠の大切さを考えるきっかけとなることを願ってキャラクター化されました。



### 【プロフィール】

名前 : レオニヤルド・フミンチ 職業 : まじめなサラリーマン

猫が人間の服を着て、人間のように生活する架空世界に生きる、まじめなサラリーマン。

仕事や家庭のストレスで夜はなかなか眠れず、昼は通勤中やデスクでつつい居眠り。

なんとかしなくちゃと思いつつも、今夜もベッドで目はランラン。

## 不眠の日について

毎年2月3日と毎月23日は不眠の日です。2011年2月3日にエスエス製薬によって制定されました。

健康を維持するための食事や運動などと同じように、睡眠も大切な要素のひとつです。睡眠の重要性を啓発する睡眠の専門家の組織である「睡眠改善委員会」は、「不眠の日」を中心に、睡眠に関する正しい情報や知識を発信し、すこやかな眠りのための支援を行っており、弊社はその活動に参画しています。